

●年末年始の各業務の取り扱い

業務内容		年末	年始
ごみ収集(環境衛生課) ※平常時間より早くなることがあります。	もえないごみ	月・木収集 28日(木)まで	4日(木)から
	火・金収集	29日(金)まで	5日(金)から
	水・土収集	30日(土)まで	6日(土)から
●もえないごみ・粗大ごみ ●資源ごみ(ペットボトル、プラスチック製容器包装、カン・ビン・小型金属類、古紙・古布)		第1月曜日(1月1日)の収集は12月28日(木)、第1火曜日(1月2日)の収集は12月29日(金)、第1水曜日(1月3日)の収集は12月30日(土)に振り替えます。※上記収集日以外は年末年始も通常どおり収集します。	
引っ越しなどに伴う臨時ごみ(有料)		28日(木)まで	4日(木)から
		※申し込みは希望日の4日前(土・日・祝日・年末年始を除く)までに環境衛生課へ。	
ふれあい収集	水曜日収集地区	27日(水)まで	10日(木)から
	木曜日収集地区	28日(木)まで	4日(木)から
南河内環境事業組合第2清掃工場への直接持ち込み(有料)		28日(木)まで	4日(木)から
		※ごみを積載し、印鑑を持って午前9時30分から午後4時30分までに第2清掃工場へ。	
衛生処理場・資源選別作業所への陶磁器製・ガラス製食器の持ち込み		28日(木)まで	4日(木)から
		※衛生処理場は午前10時～正午、資源選別作業所は午後1時～3時まで。	

●各施設の年末年始開館日

施設名	年末	年始
<ul style="list-style-type: none"> 市民交流センター キックス 図書館 公民館 ふるさと歴史学習館 滝畑ふるさと文化財の森センター 市民総合体育館 岩湧の森 四季彩館 林業総合センター 木根館 日野コミュニティセンター 市民公益活動支援センター 三日市市民ホール ノパティホール 消費生活センター 子ども・子育て総合センター あいっく 子育て支援センターちよだたい 保育所 東部・中部・西部地域包括支援センター 保健センター 健康支援センター ウェルネスフォレスト三日市 	28日(木)まで	4日(木)から

業務内容		年末	年始
死亡したペットの収集 環境衛生課(有料)		30日(土)まで ※29日、30日は午前中まで。	4日(木)から
死亡したペットの持ち込み 市営斎場(有料)		30日(土)まで	3日(木)から
し尿くみ取り(環境衛生課)	定期的くみ取り	29日(金)まで ※1月1日～3日の収集地域は年末に実施。	4日(木)から
	臨時的くみ取り	28日(木)まで	4日(木)から
		※申し込みは希望日の午前10時までに環境衛生課へ。※簡易水洗式トイレの水の出しすぎ、水漏れにご注意を。※浄化槽の故障などは設置業者、管理業者に依頼を。	
水道(水道料金センター)	修繕業務	無休。ただし、なるべく28日(木)正午までに連絡を。道路上などでの漏水は早急に水道料金センターへ。	
	引っ越しなどに伴う開閉栓の届け出	28日(木)まで	4日(木)から



年末年始の業務案内

市役所本庁の業務日は年末が28日まで、年始は4日から

年始は4日から

市役所本庁の年末年始の業務日は、年末が28日(木)まで、年始は4日(木)からです。ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の年末年始開館日は次のとおりです。休業期間中、みなさんには大変ご不便をおかけしますが、間違いのないようご注意ください。なお、各施設の休館情報は、市ホームページにも掲載しています。



目次 Contents

- 02 年末年始の業務案内
(ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の開館日)
- 04 今月の焦点1
平成28年度決算報告
- 07 市長に聞きました
- 08 今月の焦点2
平成28年度主要事業
- 12 市政と関連情報 モックル生活ガイド
暮らし12、安全安心12、保険・年金12、障がい者13、フォト13、子育て14、健康15、就労18、事業所18、税金18、人権19、高齢者19、パブリックコメント19、教育・文化20、公表21
- 16 フォトニュースかわちなかの
- 24 シリーズ人権連載
- 25 情報プラザ
お知らせ25、講演・講座25、展示・催し26、スポーツ29、募集30、相談31
- 32 かわちなかのものづくり探訪⑫
株式会社 ヤマヒロ

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)
 ●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

くろまる塾・くろまるキッズの認定講座や催しはこのマーク

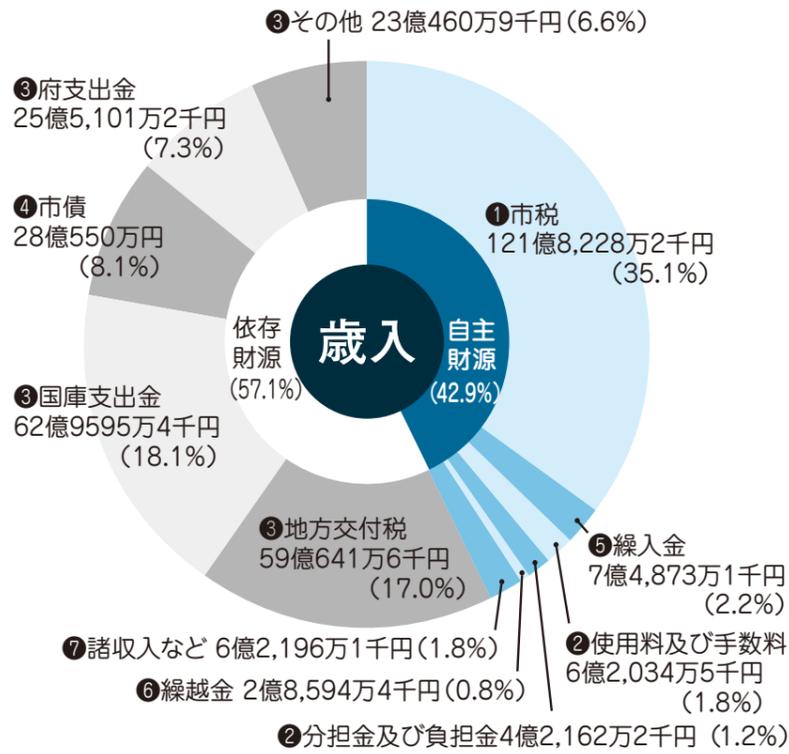
 今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

●市の人口・世帯数10月31日現在(カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
107,401(-75)	50,893(-28)	56,508(-47)	47,394(-18)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
 ※郵送の場合は〒586-8501(住所不要)
 ☎ 53-1111(代表)

歳入 347億4,437万6千円



平成28年度の決算が市議会にて認定されました。翌年度へ繰り越す財源を差し引いた実質的な収支は172.1万7千円で、財政調整基金を2億2千万円取り崩し、ようやく黒字決算となりました。経常的な支出が経常的に入るお金に対してどれくらいの割合かを表す指標を「経常収支比率」といい、前年度から2.7ポイント悪化し、99.1%となりました。府内都市平均97%を2.1ポイント上回っており、依然として高い水準です。

そこで、市民のみなさんの税金などがどのように使われたのか、平成28年度一般会計の財政状況を見取30万円のモックル家の家計簿に例えてお知らせします。

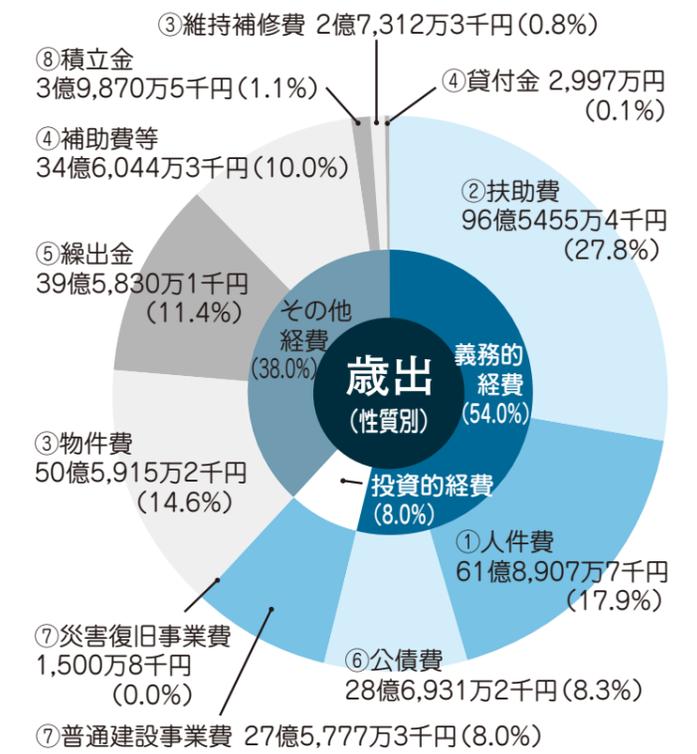
問い合わせ 財政課



モックル家の家計簿

●今月の焦点1 平成28年度決算報告

歳出 346億6,541万8千円



自由に使えるの！？

確かにね... 日常の必要経費だけだと収入の大部分を使っている状態だよ

!!



モックル家の月収が30万円としたら

項目	金額
市税①	105,200
使用料、手数料など②	9,000
国庫・府支出金など③	147,300
市債④	24,200
繰入金⑤	6,400
繰越金⑥	2,500
諸収入など⑦	5,400
収入 (A)	300,000

余ったお金

A - B = 700

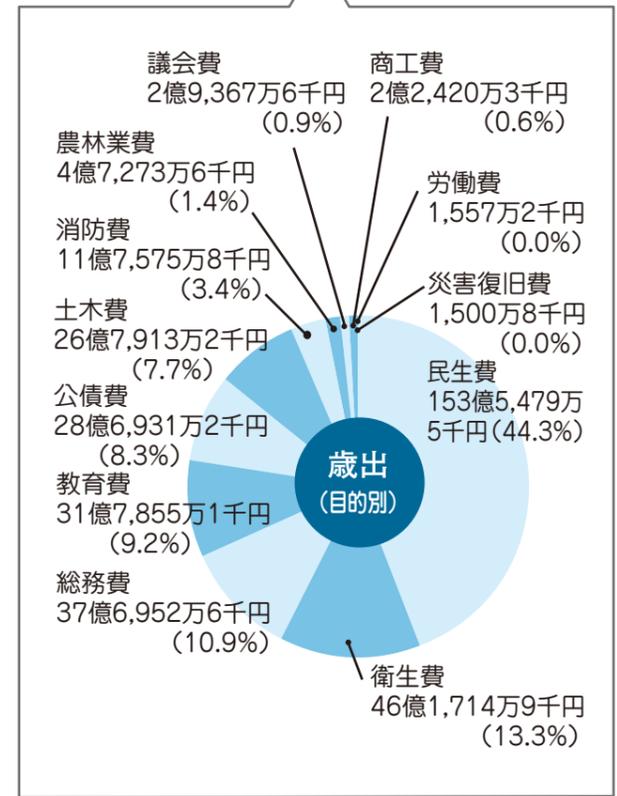
項目	金額
①食費	53,400
②医療費・教育費	83,400
③光熱水費・日用品・修理	46,000
④自治会などの会費	30,100
⑤子どもへの仕送り	34,200
⑥ローンの返済	24,800
⑦家の増改築	24,000
⑧貯金	3,400
支出 (B)	299,300

※貯金残高、ローン残高については、年収360万円とした場合

貯金残高 920,400

ローン残高 6,555,600

- ①人件費 職員の給料や議員報酬
- ②扶助費 生活保護費や児童手当など福祉に使うお金
- ③物件費など 物品・原材料購入費や修理代など
- ④補助費など 各種団体に交付する補助金や貸付金
- ⑤繰入金 特別会計に対して支払うお金
- ⑥公債費 市債の元金や利子の支払金など
- ⑦普通建設事業費など 道路や学校などの建設や改修など
- ⑧積立金 貯金に積み立てるお金



※家計簿の番号は上記円グラフの番号と対比しており

同じ比率で家計簿の数値を算出しています。

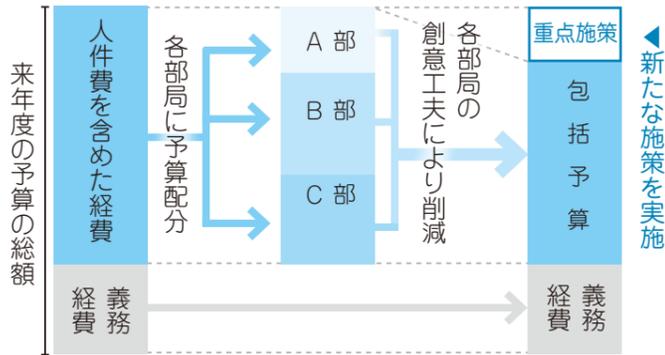
●今日の焦点1 平成28年度決算報告

■貸借対照表（バランスシート）（平成29年3月31日現在・一般会計）

貸借対照表は、どのような資産を保有しているかと、その資産がどのような財源で賅われているかを示した表です。※下記（）内は前年度比較。

<p>■資産</p> <p>1,483億9千万円 (△26億2千万円)</p> <p>市が保有している土地や建物、債務返済の財源などの総額</p> <p>【内訳】</p> <p>公共資産 1,389億8千万円 (△18億6千万円) 道路、公園、学校など</p> <p>投資など 64億9千万円 (△2億7千万円) 基金、積立金、出資金など</p> <p>流動資産 29億2千万円 (△4億9千万円) 現金・預金、未収金など</p>	<p>■負債</p> <p>373億1千万円 (△3千万円)</p> <p>将来の世代が負担する借入金（市債）などで、返済が必要な債務の総額</p>
<p>■純資産</p> <p>1,110億8千万円 (△25億9千万円)</p> <p>現在までの世代がすでに負担し、将来の世代が返済する必要のない正味価値の総額</p>	
<p>合計 1,483億9千万円 (△26億2千万円)</p>	<p>合計 1,483億9千万円 (△26億2千万円)</p>

■包括予算のイメージ



来年度の予算の総額

重点施策
包括予算
義務経費

各部署の創意工夫により削減

各部署に予算配分

人件費を含めた経費

経費 義務

新たな施策を実施

予算編成の新たな取組みとして、「包括予算」の制度を導入します。「包括予算」では、あらかじめ人件費を含む予算額（※）を各部署に配分し、各部署が配分された予算額の範囲内で創意工夫することで、新たな行政課題などへの対応を図っていきます。
（※生活保護費や児童手当などの扶助費、市債の返済として支払う公債費などの義務経費を除く。）

複式簿記・発生主義会計による財務書類を作成

企業などが用いる複式簿記・発生主義会計による財務書類（左図の貸借対照表など）を作成しています。このことにより、減価償却費（資産価値の減少分）など、従来では見えにくかったコストも把握できるようになり、財政の透明性を高めています。

来年度の予算編成について

■特別会計・公営企業会計の決算（単位：千円）

会計名	歳入	歳出
特別会計	27,651,428	26,477,081
国民健康保険事業	16,127,694	15,202,683
土地取得	124,611	124,611
部落有財産	14,853	14,853
介護保険	9,546,986	9,350,411
後期高齢者医療	1,837,284	1,784,523
水道事業会計	3,783,647	4,541,281
収益的収支	2,713,933	2,393,761
資本的収支	1,069,714	2,147,520
下水道事業会計	5,305,537	5,889,390
収益的収支	3,085,819	3,107,933
資本的収支	2,219,718	2,781,457

■基金・市債の状況（単位：千円）

種類	金額	主な使い道
基金	8,883,069	
財政調整基金	2,325,250	財源不足への対応
普通建設事業基金	1,183,623	一般建設事業
減債基金	404,528	借金の返済
その他特定目的基金	4,794,273	公共施設維持改修基金など
水道事業基金	175,395	用地取得・施設整備など
市債	63,269,731	
臨時財政対策債等	19,453,878	財源不足への対応など
通常の建設地方債	13,271,460	公共事業等債など
水道事業債	4,761,214	建設改良事業費
下水道事業債	25,783,179	建設改良事業費など

※市民1人当たりの基金の額は82,279円、市債の額は586,032円です。（平成29年3月31日現在の人口：107,963、世帯数：47,352）

この値を超える
黄色信号 赤信号

健全化判断比率

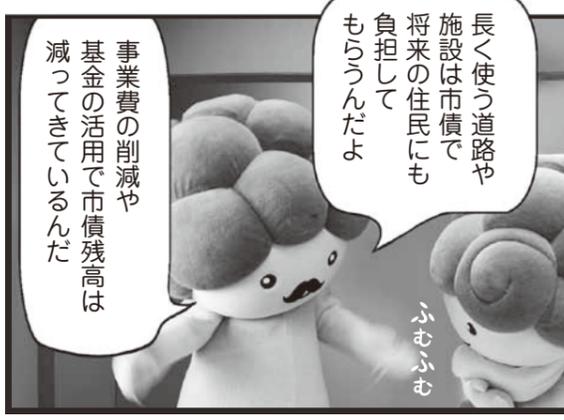
指標	河内長野市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率※1	(△0.08%)	12.42%	20.00%
連結実質赤字比率※2	(△19.48%)	17.42%	30.00%
実質公債費比率※3	3.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率※4	(△9.2%)	350.0%	—

資金不足比率※5

公営企業会計	河内長野市	経営健全化基準
水道事業会計	(△140.6%)	20.0%
下水道事業会計	(△26.6%)	

比率が生じない場合は「—」で表示、参考値の比率を（）内に掲載

- ※1 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- ※2 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
- ※3 借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度をみる比率
- ※4 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率
- ※5 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率



市長に聞きました

来年度予算編成について教えてください。

市長として、河内長野市に住んでよかったですと満足できるように、市民サービスの向上に取り組み一方、減少していく市の収入に合わせ、支出を抑え、収支を合わせなければならぬという重責も負っております。昨年、今年度予算を編成する際に、断腸の思いで、「事業仕分け」のような取り組みを実施しました。しかしながら、現場には現場の考えがあり、現場の思いや努力を、書類と意見陳述だけで判断するには無理があることを理解しました。そこで、来年度予算編成には、「包括予算制度」を導入します。この制度は、各部署に対して予算総額を提示し、部署内の各事業にお

ける予算配分を部署に任せ「現場主義」の制度です。ただし、予算総額が税収の減額に伴い減少しますので、どの事業を削るかを各部署が自主的に決めることとなります。来年度は行政サービスの遂行上どうしても減額できない経費的経費や、行政の重要課題解決に必要な重点領域経費を除き、約8%削減した総額で予算を組まなければならない状況です。

引き続き、支出抑制を工夫するだけでなく、ふるさと納税の拡大など収入増加に努めてまいります。また、複式簿記による発生主義会計を導入しコストの見える化を図り、効率的な行政運営を実現していきます。

河内長野市長 島田智明

本市では今後、人口減少や人口構造の変化などによる市税の減収が予想される一方で、高齢化による社会保障関係経費の増加、公共施設の老朽化対策関係経費の増加が見込まれます。このような厳しい状況の中、財政収支を踏まえた施策・事業の選択と集中による財政基盤の確立がより一層必要となっております。

そのため、定住・転入の促進や産業振興などにより、さらなる歳入の増加に努めます。歳出面では引き続き、効率的・効果的な行政運営に努めるとともに、既存施策・事業を見直し、新たな住民ニーズに対応した施策や事業に組み換えていくことで、市の発展に向けたまちづくりを展開していきます。

次代を担う子どもたちに負担を先送りせず、さまざまな環境の変化に対応できる財政基盤の構築と健全な財政運営の確立にご理解をお願いします。

ぺこり

平成28年度主要事業

28年度に実施した主要事業を安全・安心、健康・生活支援などに分けて紹介します
問い合わせ 政策企画課



安全・安心

防犯カメラの設置支援・設置の充実

(456万3千円)

地域の安全・安心に向けた取り組みのため、犯罪抑制などが見込まれる、主要幹線道路沿いに新たに14台の公設防犯カメラを設置しました。また、地域の防犯活動の支援のため、自治会が設置した22台の防犯カメラについて、経費の一部を補助しました。



LED化した防犯灯

【そのほかの主な事業】

■地域ハザードマップ(地域安全マップ)の作成(118万8千円)

地域の安全安心に備えるため、土砂災害警戒区域が比較的多い唐久谷地区・加賀田上地区の住民とともに、危険箇所や一時避難場所などを記載したマップを作成し、各家庭に配布しました。

■「地域防災リーダー養成講座」の開催(28万4千円)

地域防災力の向上をめざし、自主防災組織などを対象として、防災リーダーの人材育成・資質向上のための養成講座を実施しました。

■避難所における災害時備蓄物資の整備(399万2千円)

大規模災害に備えるため、非常食や飲料水などのほか、新たに簡易トイレなど、必要な備蓄物資の整備を進めました。

■防犯灯LED化の推進(247万5千円)

防犯の推進をめざし、平成26年度から5カ年の計画にて、市内防犯灯のLED化を進めています。平成28年度は、自治会からの申請により1859灯の防犯灯をLEDに交換しました。

健康・生活支援

地域における包括的ケア体制の整備

(2869万7千円)

住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、住まい・医療・介護などが一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを進めました。

【そのほかの主な事業】

■「1区的生活拠点」創生事業(南花台スマートエイジング事業)(3790万円)

開発団地の再生モデルの構築をめざし、地域の課題解決と生活拠点化を図り、多世代が交流し、互いに支え合えるまちの仕組みづくりのため、関西大学に研究を委託し、住民主体の健康づくりなどのモデル的な取り組みを実施しました。

■生活困窮者自立支援の充実(1566万円)

生活困窮者の自立支援のため、相談員と就労支援員を配置し、相談者への支援や関係

機関との連携を図るなど、自立支援策の強化を図りました。

■地域の健康づくりの推進(104万円)

地域の健康づくりを推進するため、健康づくり推進員を育成するとともに、定例会議やフォローアップ研修を開催し、地域での各員の活動を支援しました。

■孤立死の未然防止に向けた体制整備(67万4千円)

孤立死の未然防止と早期発見のため、パンフレットを全戸に配布し、啓発に努めました。

また、関係機関のほか、見守り協定を締結している各事業所にも協力を依頼し、連携の

強化を図りました。

■B型肝炎の予防接種の実施(756万4千円)

平成28年10月より定期予防接種化されたことに伴い、慢性肝炎などの原因となるB型肝炎ウイルスの感染を予防するため、対象となる乳児にB型肝炎の予防接種を実施しました。

■公共交通サービスの実施(1194万9千円)

公共交通の利便性の向上と市民の移動手段の確保を目的に、スマートフォンなどからパスの運行状況などを確認できるバスロケーションシステムの導入や、地域乗合タクシーの運行を支援しました。



協働

地域まちづくり活動の活性化支援

(617万9千円)

市民・関係団体・事業者・行政などが連携し、地域課題の解決やコミュニティの活性化を図るため、地域のネットワーク組織である地域まちづくり協議会の組織化や、地域の主体的なまちづくり活動の活性化を支援しました。

【そのほかの主な事業】

■市民公益活動の活性化(1169万2千円)

市民による自主的・自発的な社会貢献活動や、協働の促進を総合的に進めるための施設、市民公益活動支援センター「るーぷらら」の運営を行いました。また、市民公益活動への参加の機会づくりや活動の活性化に向けて支援しました。



コミュニティサロン



ボランティア・市民活動フェスティバル

教育

子育て支援の充実 (4982万3千円)

子育てしやすい環境づくりをめざし、病児保育を開始しました。また、妊産婦や保護者の相談に対応し、関係機関との調整や継続的な支援を提供する子育て世代包括支援センターの設置をはじめ、認定こども園の整備を促進するなど、保育サービスの充実を図りました。

【そのほかの主な事業】

■下里運動公園人工芝球技場の整備 (1億3535万7千円)

多様化する市民ニーズに対応し、より高いレベルのスポーツ環境を整えるため、サッカーやラグビー、グラウンド・ゴルフなどに利用できる人工芝球技場を、平成28年6月に下里地区にてオープンしました。

■放課後児童会の時間延長の実施 (764万9千円)

保護者の就労状況の変化などに対応するため、放課後児童会の平日開設時間を夜7時まで延長し、土曜日や夏休み期間などの開始時間を30分前倒しすることで、安心・安全な子どもたちの居場所づくり

に努めました。

■国指定史跡烏帽子形城跡整備 (3038万5千円)

市の歴史文化の魅力を発信し、郷土の歴史を学ぶことができる憩いの場とするため、国指定史跡烏帽子形城跡の誘導サインや遺構の整備、樹木の間伐等を行いました。

■ICT環境の整備 (1032万円)

教員のICT活用指導力向上と事務の効率化のため、市内小学校6校に、老朽化した学校ICT機器に代えて、タブレット併用型ノートパソコンとネットワーク環境を整備しました。平成29年に小学校7校、平成30年に中学校7校に整備します。



ICTを活用した授業の様子

環境

市営斎場の建て替え整備 (10億2066万3千円)

近年の火葬需要の増加や葬儀形態の多様化などのニーズに対応するため、老朽化が進んでいた市営斎場を建て替え、平成28年10月に供用を開始しました。

【そのほかの主な事業】

■空き家などの対策推進 (40万円)

1年以上空家となっていて、地震で倒壊するおそれのある木造住宅の取り壊し費用を補助しました。



市営斎場

産業・経済

証明書コンビニサービスの導入 (1751万5千円)

マイナンバーカードを活用し、平成28年6月から、市役所が開いていない時間帯でも、最寄りのコンビニエンスストアで、住民票の写しや印鑑証明などが取得できるようになりました。

【そのほかの主な事業】

■商工業事業者への支援 (905万円)

市内事業者の経営基盤などの強化を図るため、中小企業者の研究開発費や市内での起業に要した経費などを補助しました。

■女性の就労環境の充実 (93万円)

結婚や子育て、介護などにより離職した女性などを対象に、就職に必要な知識や技術を習得する講座の開催や、就労体験、キャリア相談を実施

しました。

■営農支援 (838万8千円)

販売農家の育成や農産物出荷の拡大を図るため、営農相談の実施やビニールハウスの設置を補助し、栽培が比較的容易で収益性の高い作物の栽培講習会の開催などを実施しました。

■森林プラン推進に向けた取り組み (6374万6千円)

地域の7割を占める森林の保全と林業の振興をめざし、調査や保全整備を進めるとともに、山林への関心を高めるための勉強会や、地元材を活用したコンテストを実施しました。

■中心市街地活性化推進に向けた取り組み (350万円)

河内長野駅前街内の活性化のため、長野商店街内で人々の交流を促進し、活動の拠点となる「にぎわいプラ座」を



運営しました。また、まちづくりの機運醸成のための講座やイベントなどを実施しました。

■都市魅力の創造と効果的な発信 (241万8千円)

市への愛着や誇り、市内外からの認知度や好感度を高めるため、市民などと協力したシティプロモーションの推進、広報戦略の企画立案、ソーシャルネットワークサービスの活用などに取り組みました。

観光

奥河内くろまろの郷の取り組みの充実 (1046万5千円)

奥河内くろまろの郷を拠点とした「人と自転車に優しいまちづくり」の推進のため、レンタサイクルを整備しました。また、交流人口の増加をめざし、体験型農園の拡充や、体験プログラムの開発とともに、市内観光スポットを巡る、「奥河内ロゲイニング大会」を開催しました。

【そのほかの主な事業】

■四季を通じた観光事業の推進 (1597万4千円)

本市の観光資源を効果的に活用し、観光客の増加を図るため、文化財のライトアップ、奥河内観光写真コンクールなどを実施しました。



奥河内くろまろの郷に集まるサイクリスト



体験型農園

暮らし

マイナンバーカード交付の日曜臨時窓口を開設

マイナンバーカードの受け取りは原則ご本人のため、交付通知書（ハガキ）が届いている人で、平日の受け取りが困難な場合はぜひご利用ください。
 とき 12月10日(日)午前9時～正午
 ※必要書類などの確認は、インターネットで「マイナンバーカード総合サイト」を検索してください▽受け取り期限（6か月）が過ぎたカードも引き続き保管しています。
 困り窓口課

水道管などの凍結防止を

寒くなるこれからの時期、気温が氷点下になると、屋外の水道管や蛇口、マンションの受水施設などで水が凍結したり、管が破裂したりすることがあります。これらを防ぐため、早めに防寒対策をしてください。
■防寒の方法
 屋外の水道管や蛇口には保温材料（ホームセンターなどで市販のもの、または毛布・布でも可）を巻き、ぬれないようにビニールテープやビニール袋などをかぶせる。
■凍結して水が出ない時
 凍結した部分にタオルをかぶせて、ぬるま湯をゆっくり

安全安心

とかけると破裂する恐れがあるので熱湯は絶対にかけない。
 ※凍結して破損した時は、止水栓を閉めて水を止め、水道料金センター（市役所内、53・6621）に連絡してください。
 水道課

安全・安心 まちづくり市民大会

とき 12月10日(日)午前10時～
 ところ キックス
 内容 「人権SOS・みんな考えよう相手の気持ち」をテーマとした講演や事例発表など

定員 280人（先着順） ※当日直接会場へ。 危険機管理課

歳末特別警戒を実施

火災や災害を防ぐため、消防車両による火災予防広報などの歳末特別警戒を実施します。
 期間 12月1日(金)～31日(日)
 消防署 (53・5681)

灯油や石油ストーブの取り扱いにご注意を

灯油の取り扱いや保管、ストーブなどの事故防止のために、次の点に注意しましょう。
 ◎灯油専用のポリ容器を使用し、古くなった容器は交換する。
 ◎物置など暗くて温度の低い場所に保管し、雨・風・日光の当たる場所は避ける。
 ◎安全のため必要量以上の保管はしない。
 ◎灯油用ポリ容器にガソリンは絶対に入れない。
 ◎火の気のない場所で給油する。
 ◎給油後は燃料タンクの口金をしっかり締める。
 ◎排水口や河川、側溝などには絶対に捨てない（不要には絶対には捨てない）

特定健康診査（無料）の集団検診

特定健康診査は取り扱い医療機関で個々に受診できますが、よ

みんなでリサイクル

●ペットボトルなどの回収			
ところ	ペットボトル	飲料用紙パック	発泡スチロールトレイ
イズミヤ河内長野店	●	●	●
サンプラザ三日市駅前店	●	●	●
サンプラザ河内長野店	●	●	●
西友千代田店・生鮮市場ばんばん	●	●	●
オークワ河内長野店	●	●	●
関西スーパー河内長野店	●	●	●
松源河内長野店	●	●	●
コノミヤ南花台店	●	●	●
コノミヤ北青葉台店	●	●	●
デイリーカーナトはやし美加の台店	●	●	●
いずみ市民生協河内長野支所 (毎月第3金曜日午前10時～正午)	-	●	-

★回収時間は業務時間中（いずみ市民生協河内長野支所を除く）。
 ★回収ボックスに汚れたままのものや異物を入れないでください。

●廃食用油の回収		
ところ	12月	1月
千代田公民館	11日	15日
南花台公民館	21日	18日
高向公民館	-	17日
加賀田公民館	8日	-
三日市公民館	22日	-
くすのかホール	-	22日
あやたホール	25日	-

★回収時間は午前10時～11時▷千代田・南花台公民館は午前11時30分まで。
 ★エンジンオイルなどの鉱物油やラードは絶対混入しないでください。
 ★廃食用油回収協力店を募集中▷協力いただける店舗は環境政策課へご連絡ください。

り多くの人に受診していただくため、市役所別館で集団検診を実施します。当日はがん検診（有料）も併せて受診できます。
対象 国民健康保険に加入中で40歳（今年度40歳になる人を含む）～74歳の人▽今年度に取り扱い医療機関で個別に特定健診または人間ドックを受診した人や受診する予定の人は対象外
 とき 2月3日(土)午前8時30分～11時30分
ところ 市役所別館
定員 100人（先着順）
申し込み 12月1日から保険証と特定健診受診券を用意して電話で保険年金課へ
 ※がん検診の詳細は保健センターに問い合わせを。
国民健康保険の
日曜臨時窓口を開設
■平日お忙しい人はご利用ください。
 とき 12月17日(日)午前9時～午後5時30分
ところ 市役所
内容 国保の届け出や保険料



フォト

犯罪被害防止対策に関する協定締結

10月19日、市と河内長野警察署は「犯罪被害防止対策に関する協定」を締結しました。この協定は、市と警察が連携し、市民のみなさんの平穏な生活をおびやかす犯罪を抑止することが目的です。今回、その取り組みのひとつとして市役所庁舎に防犯に関する情報発信ステーションを設置し、警察官の立ち寄り所とすることで、来庁者への防犯意識の高揚を図ります。これらを通じて、今後もより安全で安心なまちをめざします。



特殊詐欺被害を未然に防止

コンビニへ来店した人の架空請求詐欺被害を未然に防止したとして、河内長野警察署からファミリーマート千代田店アルバイト店員の南出麻里さん（写真左）とローソン河内長野三日市駅前店店長の佐藤喜美夫さん（同中央）へ感謝状が贈呈されました。

障がい者

ウィンターフェスティバル

■あかみね100%笑顔全開
 とき 12月9日(土)午前10時～午後3時
ところ 障がい者福祉センター

全国障害者スポーツ大会で活躍

愛媛県で開催された第17回全国障害者スポーツ大会で、

大阪ろうあ者成人式

対象 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれで府内の学校を卒業または在学した

聴覚障がい者とその家族

とき 1月7日(日)午後1時～5時
ところ 府谷町福祉センター（大阪府中央区）
申し込み 電話かファクス（住所、氏名、生年月日、ファクス番号を記入）で大阪聴覚障害者協会事務局へ▽当日参加も可
問合事務局 (56)6761・1394、(06)6768・3833



子育て

子ども・子育て総合センターあいつくの催し

- ※場所の記載のないものは、あいつく(ノバティながの北館内)で開催します。
- ①実家が遠いママの交流会
▼対象 実家が遠い保護者と就学前の子ども(保護者のみの参加も可) ▼とき 12月12日(火)午前10時30分〜正午
▼当日直接会場へ
- ②「ママCafe」歌って踊ろうお楽しみ会
▼とき 12月26日(火)午前11時〜正午 ▼動きやすい服装で
▼当日直接会場へ
- ③絵本のひろば
▼とき 12月8日(金)・9日(土)午前10時〜午後4時▽8日のみ市内の絵本作家も参加予定

- ▼当日直接会場へ
- ④親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきたー」
▼対象 市内在住の平成29年9月1日〜11月15日生まれの第1子とその保護者 ▼とき 1月15日(月)・22日(月)・29日(月) 2月5日(月)午後1時〜3時(4回シリーズ) ▼内容 第1子を育児中の母親同士での情報交換や仲間作り
- ⑤育児講座「トコトコまてまで交流会」
▼対象 市内在住の平成27年4月2日〜平成28年4月1日生まれの子とその保護者 ▼とき 12月22日(金)午前10時30分〜正午 ▼定員 15組(抽選)
- ▼内容 ヨチヨチタイムを卒業し、新しいお友だちが欲しい人、一緒に遊びましょう
- ⑥みんなであそぼ「クリスマス会」
▼対象 平成27年4月1日ま

- でに生まれた市内在住の未就園の子どもとその保護者 ▼とき 12月21日(木)午前10時30分〜正午
- ④⑥の申し込み はがきかファックスに親子の氏名(ふりがな)、子の生年月日、性別、第何子か、住所、電話番号、子育てで気になることと催し名を記入して12月12日(必着)までにあいつく(〒586-0001 5本町24の1)へ
- キラキラなつとからの申し込み(11月30日から)
PCサイト <http://k-kira.jp>
携帯サイト <http://k-kira.jp/m>
※携帯サイトはQRコード(下図)から。

くまちゃんのおはなし会

- 絵本や手遊びなどで楽しみます。
- 対象 2歳6か月〜4歳の子どもの保護者
- とき 12月21日(木)、1月18日(木)午前10時30分〜11時30分
- ▼場所 三日市公民館
- 定員 各10組(先着順)
- 申し込み 各月の5日から同

公民館のおはなし会

- 児童を対象とした絵本の読み聞かせや手遊びなど。
- とき・ところ 12月9日(土)午後2時〜11月20日(土)午後3時〜11月20日(土)午後3時〜11月20日(土)午後3時
- ▼場所 三日市公民館
- 定員 各30人(先着順)
- ※当日直接会場へ。

ママパ教室

- 対象 初めて父親・母親になる市民
- とき 1月27日(土)午前9時50分〜午後0時30分
- ▼場所 乳幼児健診センター(フォレスト三日市内)
- 内容 管理栄養士や助産師のお話
- 定員 各18組(先着順)▼母親

だけの参加も可) 申し込み 電話で保健センターへ

問合わせ 保健センター 55・0301

4・5歳児発達相談

集団生活になじめない、かんしゃくがひどいなどの相談に心理相談員が応じます。 ※詳しくは問い合わせを。

申し込み 電話で保健センターへ

問合わせ 保健センター 55・0301

赤ちゃんタイム

乳幼児とわらべ歌や手遊び、絵本などを楽しみます。 対象 1歳以上の子どもとその保護者

とき 12月21日(木)、1月18日(木)午前10時20分〜11時(1歳児向け)、午前11時20分〜正午(2歳児向け)

ところ 図書館 定員 各10組(先着順) ※当日直接会場へ。 問合わせ 52・6933

健康

問合わせ 保健センター 586-0012 菊水町2の13 55・0301

※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

乳がん検診(有料)

対象 40歳以上で平成29年度に奇数年齢になるか前年度に

未受診の女性市民 とき 2〜3月の第1〜4土曜日

ところ 大阪南医療センター 費用 1000円

申し込み 12月15日までに電話で保健センターへ(抽選)

▼市ホームページからも申し込み可

※生活保護世帯の人は事前に保健センターへ問い合わせを。

がん検診無料クーポン券は3月末が使用期限

現在お持ちのがん検診クーポン券は、来年3月末が使用期限で、4月以降に繰り越すことはできません。各医療機関の受診人数には限りがあり、すぐに受診できない場合がありますので、早めに申し込みをしてください。



市では、7月下旬に、平成29年4月1日時点で20歳の女性市民に子宮頸がん検診、40歳の女性市民に乳がん検診の無料クーポン券を送付しています。

かわちながの あっぱれ! ゴハンプロジェクト

健康総合企業のタニタと市内の飲食店10店舗がコラボレーションして、健康に配慮したオリジナルメニューを開発しました。今月は「料理教室&cafe SPOON」のメニューを紹介します。 ※プロジェクトの詳細はQRコードからご参照を。



五感で楽しむヘルシーランチ (1,100円)

509kcal、塩分3g、野菜266g

■お店のコメント 彩り野菜をふんだんに、食感にもこだわり試行錯誤しながら当店らしいレシピを作りました。体に優しい甘酢あんや白みそ豆乳スープをぜひご賞味ください。 ※前日正午までに要予約。



■料理教室&cafe SPOON 喜多町700-1 ☎090-8230-3911

●休日・夜間の急病診療●

	休日の急病診療	休日の小児急病診療	土曜・休日の小児急病診療	夜間の小児急病診療
診療科目	内科(中学生以下受診不可) 歯科 ※12月2・9・16日は内科のみ。	小児科(中学生まで)		
診療病院	休日急病診療所	富田林病院	当番病院	
診療日	土・日・祝休日、12月30日〜1月3日	日曜日・祝休日、12月29日〜1月3日	土・日・祝休日、12月29日〜1月3日	毎日
受付時間	▶土曜日=午後6時〜8時40分 ▶日曜日・祝休日=12月30日〜1月3日=午前10時〜11時40分と午後1時〜3時40分	午前9時〜11時30分と午後1時〜3時30分	午後4時〜8時	午後8時〜翌朝8時
受診方法など	直接同診療所へ(菊水町2-13、保健センター隣、☎55-0300) ※健康保険証の持参を。	直接同病院へ(富田林市向陽台1-3-36、☎29-1121) ※健康保険証の持参を。	まず消防署へ(☎53-0119) ※指定病院を紹介するか救急車で搬送▶指定病院へ直接行ったり、連絡したりしないでください。	

- ★大阪府救急医療情報センター(医療機関情報) ☎06-6693-1199 (24時間)
- ★救急安心センターおおさか(救急医療相談) 相談電話 ☎7119(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6582-7119)▶24時間
- ★小児救急電話相談 相談電話 ☎8000(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6765-3650)▶午後8時〜翌朝8時

有事に備えて

自衛消防隊部会視閲式・消火技術錬成会

10月18日、消防本部屋外訓練場で、市内14事業所による視閲式と消火技術錬成会が開催されました。この日は各事業所から79人が参加。大会は自衛消防隊の分列行進からはじまり、屋内消火栓競技や消火器競技などが行われました。参加者たちは日ごろ積み重ねた訓練の成果を披露していました。



若者のライブに会場の熱気も最高潮 青少年音楽フェスティバル

キックスで11月12日、青少年音楽フェスティバルが開催されました。この催しは、青少年指導員と参加21グループの高校生、大学生が協力し、9月から毎月練習を重ねてきたもので、この日が集大成となりました。舞台上では、ロックのほかにも和太鼓やクラリネットなど多彩なジャンルの演奏が披露され、集まった約200人の観客とも一体となり、会場は大いに盛り上がりました。



Photo news

まちの話題をお届けします

大阪千代田短大と消防が連携 消防合同訓練

秋季全国火災予防運動に先駆け、大阪千代田短期大学(小山田町)で11月1日、消防合同訓練が行われました。河内長野青年会議所理事長の松本耕輔一日消防署長が見守る中、地震により火災発生という想定のもと、同大学、消防本部、消防団が連携し学生200人の避難、はしご車での救助、負傷者の応急処置や消火活動などが本番さながらに展開されました。参加した学生は、実際の消防活動に触れることができ、防災意識を高める貴重な経験になったと話していました。



本尊が戻る前の貴重な体験

天野山金剛寺落慶法要イベント

11月3日、天野山金剛寺では、重要文化財「弘法大師像」の特別公開をはじめ、観心寺・延命寺の住職を交えたトークショー(写真上)、大阪経済大学の長田寛康名誉教授による講演会、天野小学校の児童による文化財の解説(写真下)、音楽家サキタハヂメさんらの演奏などが開催されました。当日は、のべ3500人が訪れ、参加者たちは様々なイベントを楽しみながら、300年ぶりの解体修理を終えた金堂を見上げ、その鮮やかな朱色に驚いていました。



中世の荘園にタイムスリップ

ぐるっとまちじゅう博物館

11月11日・12日、中世荘園の歴史的景観が残る天見・流谷地区で、文化財などを巡るスタンプラリー、大阪市立大学生による景観の解説、石垣の伝統的修復体験、棚田イルミネーションなどのイベントが開催され、のべ914人が参加しました。また、天見小学校のオープンスクールも同時開催され、児童が地域の歴史を題材に寸劇や紙芝居などを行いました。児童たちは、「魅力いっぱい天見小学校に来てください」と力強く呼びかけていました。

